

記録温度計の注意点

注意点

【設置場所の注意点】

●正しい気温の記録を妨げる場所

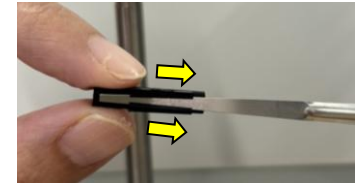
- ・直射日光の当たる場所
- ・冷暖房器具の吹き出し口
- ・振動、衝撃、傾斜のある場所

●本体の故障に繋がる場所

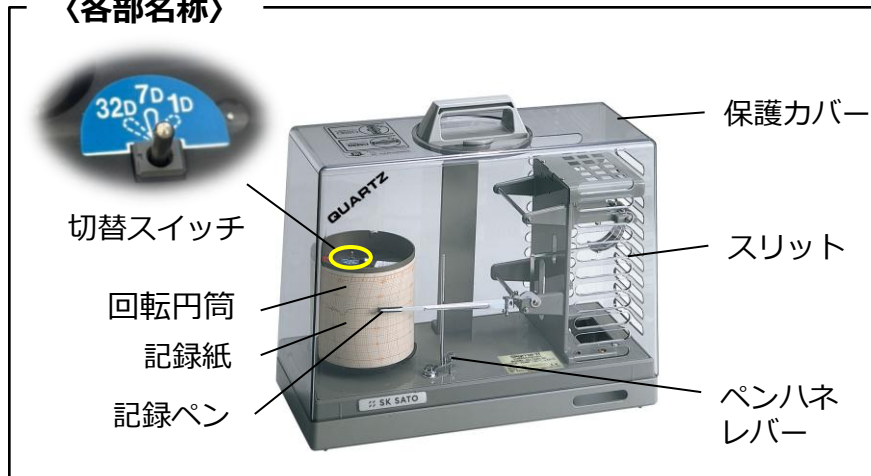
- ・屋外（百葉箱の様に覆っている場合は設置可能）
- ・油煙、埃の多い場所
- ・本体に直接水がかかる場所
- ・腐食性ガスの雰囲気下

【使用時の注意点】

- 記録ペンを取り付ける際、ペンアームが折れないよう加減しながら根元までしっかり挿入する。
- 記録紙にたるみが無いよう円筒に巻き付ける。
- ペン先は円筒を回し、現時刻の上に合わせる。
※歯車の遊びによる時間の誤差が生まれてしまうことを防ぐため。

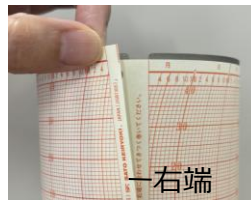


〈各部名称〉

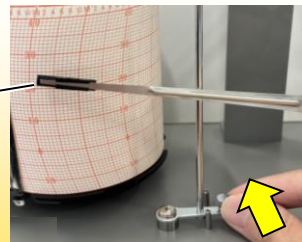


使用方法

- ①計測する期間に合わせて、切替スイッチを設定する。
- ②記録紙を円筒に巻き付け、記録紙の右端の余白が上になるように重ね合わせて、固定する。
- ③ペンハネレバーを押し戻し、ペン先を記録紙に接触させる。



- ④保護カバーはスリットのない方が円筒側にくるように被せる。



理科教育を支援する
公益社団法人 日本理科教育振興協会

TEL. 03-3294-0715 ホームページ <http://www.japse.or.jp>